

## 中部運輸局観光部

平成28年2月19日 14:00発表



## 連絡先

中部運輸局観光部国際観光課 村上、細江

TEL 052-952-8005

中部広域観光推進協議会 中島、丹羽

TEL 052-602-6651

中部国際空港利用促進協議会 事務局

名古屋商工会議所企画振興部地域・都市整備グループ 林・水谷

TEL 052-223-5704

中部経済連合会社会基盤部 奥山・高井

TEL 052-962-8091

## “昇龍道プロジェクト”

## インドネシアの旅行会社を招請します！

～ファムトリップ&amp;商談会で昇龍道の魅力をPR!～

インドネシアからの平成27年の訪日客数は、ビザ要件緩和等の影響もあり前年比29.2%増の205,100人(※1)となり、過去最高を記録しました。今後ますますインドネシアからの訪日旅行者の増加が期待されています。

昇龍道プロジェクト推進協議会では、インドネシアでの昇龍道の認知度向上と旅行商品造成・販売促進を目的に、昨年10月に昇龍道ミッション団を派遣し、当該エリアを巡る6ルート(別紙)を提案するなど、現地の旅行会社等にPRを行いました。

今回、ミッション団派遣の際に昇龍道エリアの商品造成に意欲的だった旅行会社を招請し、現地旅行会社の関心が高かった「Dragon Route」「Nostalgic Route」を中心に当該エリアを巡って頂きます。また、招請中に自治体及び観光施設関係者等との商談会を行い、さらなる旅行商品の造成・販売・定着を目指します。

(※1：日本政府観光局(JNTO)資料より)

## 記

1. 主催 中部運輸局、中部広域観光推進協議会、中部国際空港利用促進協議会
2. 日程 平成28年2月21日(日)～26日(金)の5泊6日
3. 招請者 インドネシア旅行会社 7社7名
4. 視察先 次頁のとおり

行程表

2月21日(日)	8:40 11:45頃 13:00頃 16:00頃	中部国際空港着 (SQ672) 視察：中部国際空港内 岐阜県へ移動 視察：刃物屋三秀（関市）にて居合い斬り見学 郡上八幡散策 高山古い町並み散策（陣屋、上三之町など） 宿泊：新穂高温泉
2月22日(月)	9:00頃 12:30頃 16:00頃	視察：新穂高ロープウェイ 白川郷散策 石川県へ移動 視察：金沢市内散策（兼六園・ひがし茶屋街など） 宿泊：金沢市内ホテル
2月23日(火)	9:30頃 11:00頃 14:00頃 15:30頃	長野県へ移動（北陸新幹線利用） 視察：善光寺 体験：蕎麦打ち体験 視察：大王わさび農場（安曇野市） 松本城 宿泊：松本市内ホテル
2月24日(水)	9:00頃 11:20頃 14:00頃 17:00頃	体験：いちご狩り（みはらしファーム：伊那市） 岐阜県へ移動 視察：土岐プレミアムアウトレット 三重県へ移動 視察：ナガシマスパーランド なばなの里イルミネーション 愛知県へ移動 宿泊：名古屋市内ホテル
2月25日(木)	10:00頃 15:00 20:30頃	視察：名古屋市内散策（大須・栄など） 商談会（昇龍道エリアの自治体及び観光事業者等） 視察：イオンモール常滑 宿泊：常滑市内ホテル
2月26日(金)	10:30	中部国際空港発 (SQ671)

※取材を希望される場合は、上記連絡先までお問い合わせをお願いいたします。

また、日程については都合により変更となる場合もございます。



## 昇龍道の「重点6ルート」

## 別紙

### Jurassic Route

昇龍道の観光資源は、実に多様で豊かです。  
ジュラシック・ルートには、恐竜の化石が多数出土する地区に世界三大恐竜博物館の一つがあります。  
1000年以上も日本海の荒波に侵食されてできた奇岩が連なる東尋坊、日本最大の湖でもある古代湖の琵琶湖などを巡って、「古代のロマン」を感じとりましょう。  
秋には、永平寺や湖東三山などの紅葉も楽しみましょう。

### Dragon Route

昇龍道の観光資源は、実に多様で豊かです。ドラゴン・ルートは、能登半島を頭とする龍がこのエリア最大の都市の名古屋から天に昇っていく様子に見立てた「昇龍道の象徴的なルート」と言える日本列島のまんなかを南北に横断するルートです。  
名泉の誉れ高い下呂温泉や和倉温泉を楽しみつつ、太平洋側から山岳地帯を経て日本海側へ抜け、変化に富んだ自然、まち、食、文化を体験しましょう。

### Platinum Alpine Route

昇龍道の観光資源は、実に多様で豊かです。プラチナ・アルペンルートでは、「3000メートル級の山々」が連なる中をケーブルカー、ロープウェイ、バス、トロリーバスなどを乗り継いで、90キロメートルを横断しましょう。4月中旬から11月末まで通行可能ですので、春は「雪の壁」を、夏は涼しさを、秋は紅葉を楽しみましょう。富山や長野のまちから眺める山々も美しいです。



### Ise Pilgrimage Route

昇龍道の観光資源は、実に多様で豊かです。近世に人々が一生に一度は参拝したいと願った、神道のふるさと「伊勢神宮」。1700年頃には日本中から500万人もの人々が歩いて伊勢へと旅をしました。  
イセ・ピルグリミッジ・ルートは伊勢湾を船で渡る現代のルートです。  
このルート周辺の地で、人々は海女文化を育み、真珠を養殖し、魚や貝をとり、温暖な気候の下で、お茶や様々な花や果物を栽培しています。  
豊かな海と温暖な気候がもたらす食や文化を体験しましょう。  
2016年の伊勢志摩サミットは、こうした豊かな海に浮かぶ島で行われます。  
また、忍者、ちびまる子ちゃんの起源も楽しみましょう。

### Nostalgic Route

昇龍道の観光資源は、実に多様で豊かです。  
ノスタルジック・ルートには、様々な「古きよき日本」が残っています。  
サムライ文化の象徴である数々のお城やその城下町、今も人が生活する古民家集落や宿場町、そして、上高地に代表される美しい山、川、森。それらは、訪れる人に「なつかしい」という気持ち呼び起こします。  
日本の心のふるさとを体験しましょう。

### Ukiyo-e Route

昇龍道の観光資源は、実に多様で豊かです。  
近世に、江戸と京都を結ぶ東海道53の宿場町の様子は、西洋の印象派の画家たちに影響を与えた歌川広重の「浮世絵」に描かれました。  
ウキョエ・ルートでは、戦乱の世を生き抜き、広重が生きた近世の日本に泰平をもたらした徳川家康を含む3人の偉大なサムライゆかりの城や古戦場を訪れ、近世の東海道に沿って走る新幹線や、ものづくり産業を体験しましょう。  
また、世界遺産の富士山や比叡山延暦寺も楽しみましょう。